Panasonic®

取扱説明書

保管用

施工説明付き

住宅用照明器具（キッチンベースライト）

品番　HFA2742 E

お客様へ　このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」(1ページ)を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図表示で説明しています。（下記は図記号の一例です。）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

必ず守る

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

分解禁止

●器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

⚠ 注意

必ず守る

●照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています 点検・交換してください
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
◎1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

●本体の取り外しは販売店、工事店に依頼する
本体の取り外しには資格が必要です。

●キックバネを確実に引掛ける
引掛けが不完全な場合、カバー落下による、けがの原因となります。

●カバーを確実に取り付ける
取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となることがあります。

●カバーを無理に開かない
カバー・本体破損、落下によるけがの原因となることがあります。

接触禁止

●点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない
やけどの原因となることがあります。
◎お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

禁止

●温度の高くなるものを器具の真下に置かない
火災の原因となることがあります。
◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。

工事店様へ　施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様にお渡しください。

施工説明

安全上のご注意　必ずお守りください

⚠ 警告

■取付面

禁止

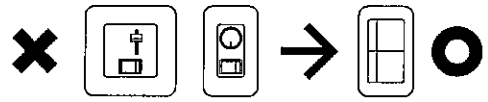
●次のような場所には取り付けない
火災、感電、落下によるけがの
おそれがあります。
・55度を超える傾斜した場所
・補強のない薄い場所
（ベニヤ板や石こうボードなど）
・不安定な場所

◎天井面取付専用器具です。

■壁スイッチ

必ず守る

●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する
火災のおそれがあります。



◎調光器の取り外しが必要です。

■その他

必ず守る

●器具の取り付けは､説明書に従い確実に行う
取り付けに不備があると、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

●交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

●電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差し込む
差し込みが不完全な場合、
火災、感電のおそれがあります。

●本体を確実に取り付ける
取り付けが不完全な場合、落下による
けがの原因となります。

禁止

●補助取付ピッチだけでの取り付けはしない
器具落下のおそれがあります。

⚠ 注意

禁止

●温度の高くなるものの上に取り付けない
レンジ等温度の高くなるものの上に
器具を取り付けないでください。
火災の原因となることがあります。

水ぬれ禁止

●浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない
火災、感電の原因となることがあります。
◎この器具は防湿、防雨型ではありません。

必ず守る

●付属の梱包材は取り除いて使用する
そのまま使用すると、火災の原因と
なることがあります。

●キックバネを確実に引掛ける
引掛けが不完全な場合、カバー落下に
よる、けがの原因となります。

●カバーを確実に取り付ける
取り付けが不完全な場合、落下による
けがの原因となることがあります。

●カバーを無理に開かない
カバー・本体破損、落下による
けがの原因となることがあります。

HFA2742E－T3B5

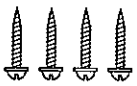
各部のなまえと付属部品

施工する前にまず付属部品をご確認ください

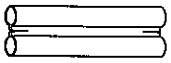
●器具を下図の状態にしてから施工を行ってください。

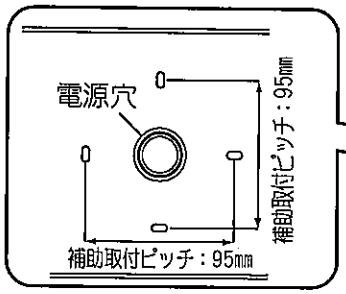
付属部品

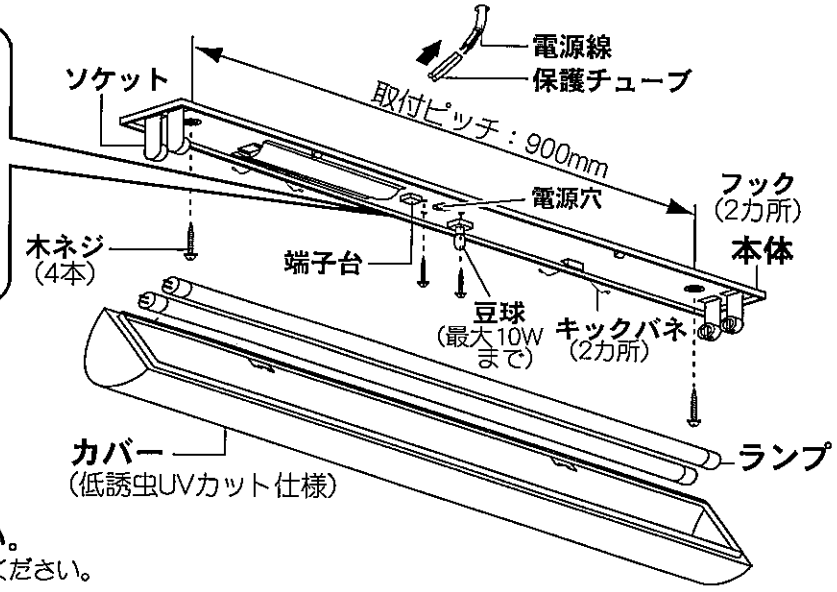
□ 木ネジ(4本)
器具取付用



□保護チューブ
(1セット)

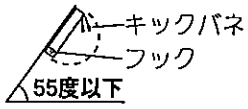






注1) 電源線は電源穴から引き込んでください。
本体を加工して端から電源線を引き込まないでください。
電源線劣化の原因となります。

注2) 55度を超える傾斜天井には取り付けないでください。
55度以下の傾斜天井に取り付ける場合は、傾斜方向の下側に
フックがくるように取り付けてください。



取付ピッチ：900mm、95mm(補助取付ピッチ)

指定の取付ピッチに補強材があることを
確認して取り付けてください。
それ以外では取り付けないでください。

⚠ 警告

禁止 **補助取付ピッチだけでの取り付けはしない**
器具落下のおそれがあります。

照明器具を取り付ける

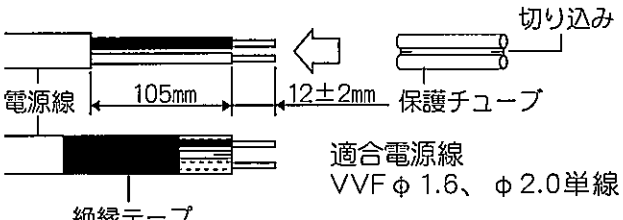
安全のため、電源を切ってから行ってください

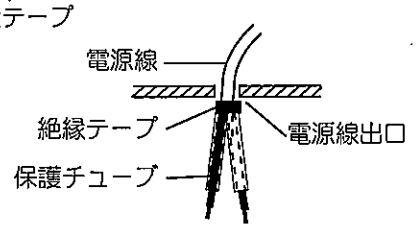
取り付け前の準備 **ランプ(2本)を外す** ランプを90度回して外す

取り付け方

1 電源線に付属の保護チューブ(1セット)を通す

・電源線に保護チューブが通るよう加工する。
・保護チューブを必ず電源線に差し込む。
・VVF外被と保護チューブに絶縁テープを巻きつける。
注) 器具取付状態で、天井面の内側に保護チューブが
入り込む場合、天井面の電源線出口の位置まで
絶縁テープを巻きつけてください。





⚠ 警告

禁止 **保護チューブを切断しない**
火災、感電のおそれがあります。

必ず守る **保護チューブを必ず電源線に差し込む**
取り付けない場合、火災、感電のおそれがあります。

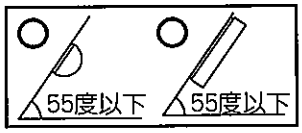
(次ページにつづく)

照明器具を取り付ける(つづき)

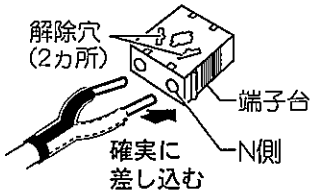
安全のため、電源を切ってから行ってください

2 本体を取り付ける

本体中央の電源穴に電源線を通して、補強材のある場所に、付属の木ネジ(4本)で取り付ける。



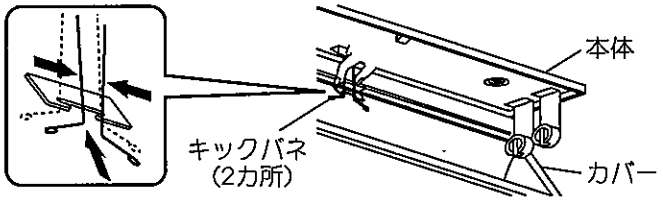
3 端子台に電源線を接続する



●施工しにくい場合は保護チューブを裂いてご使用ください。
●電源線を接続後、あまった電源線を天井内に押し込んでください。

器具の取り替え等で電源線を外す場合は、マイナスドライバー等を解除穴に差し込みながら電源線を引き抜く。

4 本体のキックバネ(2カ所)をカバーに引っ掛ける



⚠ 注意

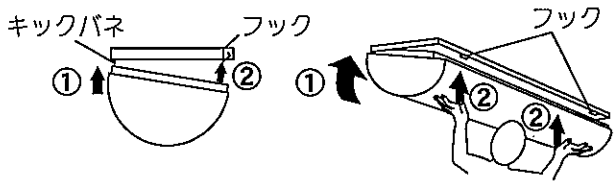
必ず守る **キックバネを確実に引掛ける**
引掛けが不完全な場合、カバー落下による、けがの原因となります。

5 ランプを取り付ける

ピンを差し込み、90度回す

6 カバーを取り付ける

①キックバネ側を押し上げる。
②フック側(2カ所)をパチンと音がするまで押し上げる。
③確実に取り付いているか確認する。



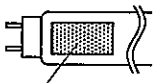
⚠ 警告

必ず守る **カバーを確実に取り付ける**
取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となることがあります。

ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

●ランプの明るさが低下したり、消灯や点滅を繰り返すとランプの寿命です。
ランプを交換してください。
●ランプが1本でも寿命になると、2本のランプは正常点灯しません。
寿命のランプを交換すると2本とも正常点灯します。
●パナソニック製蛍光灯をお買い求めください。
種類が同じで光色の異なるランプも使用できます。

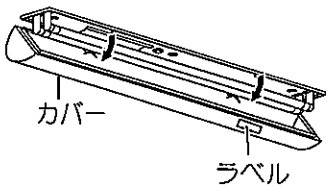


ランプの種類が
表示されています。

ランプの交換方法

①ゆっくりとカバーを開く

カバーのラベルが貼ってある側をゆっくり開いてください。

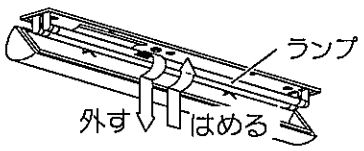


⚠ 注意

必ず守る **カバーを無理に開かない**
カバー・本体破損、落下による
けがの原因となることがあります。

②ランプを交換する

●取り外し・・・ランプを90度回して外す
●取り付け・・・ピンを差し込み90度回す



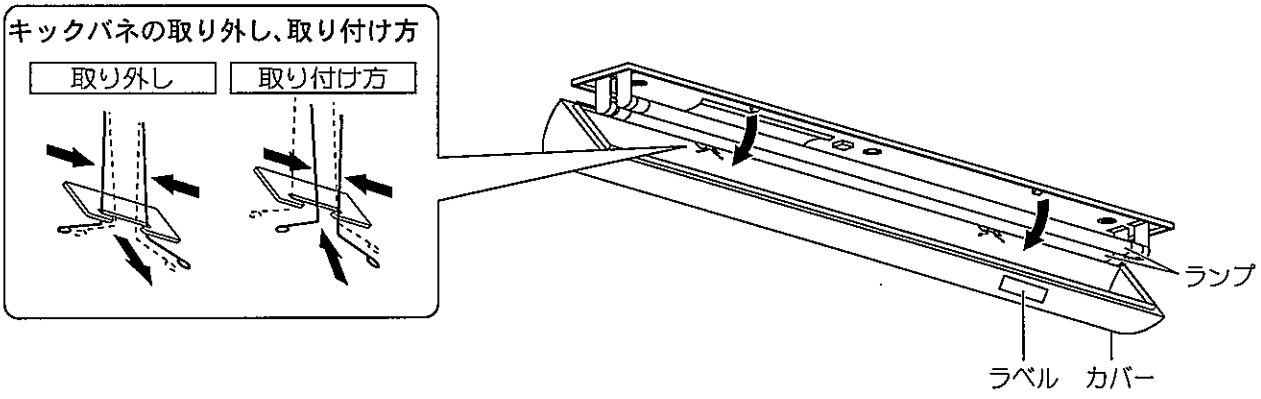
③本体にカバーを取り付ける

☞ 4ページ「照明器具を取り付ける」 6 参照

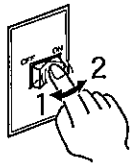
カバーを取り外す

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

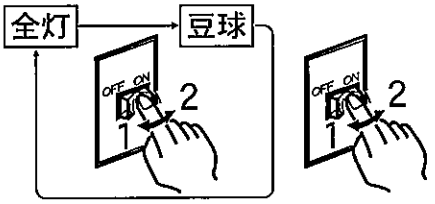
①カバーのラベルが貼ってある側をゆっくり開く。
②両手でランプを持ち90度回してランプを外す。
③カバーを片手で持ち、キックバネを受け金具からつまんで引き出す。



点灯状態の切り替えかた



壁スイッチをONの状態ですばやく（約2秒以内）
OFF→ONさせると点灯状態が切り替えられます。
約2秒以上たってONさせると全灯状態にもどります。
●壁スイッチをOFFすると、どの点灯状態でも消灯します。
●壁スイッチ1個で2台以上の器具の使用はできません。



ご使用上に関するお知らせ　故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】

●点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
●周囲の温度が低いと、蛍光灯が明るくなるまで時間がかかったり、温まるまでちらつくことがあります。
●非常に短い停電があると点灯状態が変わる場合があります。
●低誘虫(虫がよってこない)機能は、蚊、ゴキブリなど、光に誘われない虫には効果がありません。
また周囲の光環境によっても効果に差が生じます。

【 周囲の影響 】

●器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
●器具のきわめて近くでは、リモコン機器(エアコンなど)のリモコンが動作しにくくなることがあります。

お手入れについて　電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

●明るく安全に使用していただくため、
定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
●汚れがひどい場合は、
石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、
乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認　シンナー、ベンジンなどの
揮発性のものでふいたり、
殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、破損の原因となります。

仕様　付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
AC100V	50/60Hz共用	85W	32形Hf蛍光灯　FHF32EX　2本

保証とアフターサービス　よくお読みください

修理・使いかた・お手入れ などは…
■まず、お買い上げの販売店へご相談ください
▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電　話（　）　ー
お買い上げ日　年　月　日

●保証期間中は、お買い上げ日を特定いただき、お買い上げの販売店までご連絡ください。保証の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。
＊修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

修理を依頼されるときは…
まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製　品　名	住宅用照明器具
●品　　番	○○○○○○
●故障の状況	できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、安定器については3年間です。
またランプなどは消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。
保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。
※保証の例外　24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 6年
＊当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社　インテリア照明ビジネスユニット
〒571−8686 大阪府門真市門真1048
© Panasonic Corporation 2012
HFA2742E−T3A5
N1005−080312